

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成20年10月16日(2008.10.16)

【公開番号】特開2007-63479(P2007-63479A)

【公開日】平成19年3月15日(2007.3.15)

【年通号数】公開・登録公報2007-010

【出願番号】特願2005-253867(P2005-253867)

【国際特許分類】

C 0 8 B	37/00	(2006.01)
A 6 1 K	8/73	(2006.01)
A 6 1 K	8/42	(2006.01)
A 6 1 K	8/34	(2006.01)
A 6 1 K	8/36	(2006.01)
A 6 1 K	8/89	(2006.01)
A 6 1 Q	5/00	(2006.01)
A 6 1 Q	19/10	(2006.01)
A 6 1 Q	9/02	(2006.01)
A 6 1 Q	1/12	(2006.01)
C 1 1 D	3/22	(2006.01)
C 1 1 D	3/37	(2006.01)
C 1 1 D	1/52	(2006.01)
C 1 1 D	1/04	(2006.01)
C 1 1 D	3/20	(2006.01)

【F I】

C 0 8 B	37/00	Q
A 6 1 K	8/73	
A 6 1 K	8/42	
A 6 1 K	8/34	
A 6 1 K	8/36	
A 6 1 K	8/89	
A 6 1 Q	5/00	
A 6 1 Q	19/10	
A 6 1 Q	9/02	
A 6 1 Q	1/12	
C 1 1 D	3/22	
C 1 1 D	3/37	
C 1 1 D	1/52	
C 1 1 D	1/04	
C 1 1 D	3/20	

【手続補正書】

【提出日】平成20年8月28日(2008.8.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

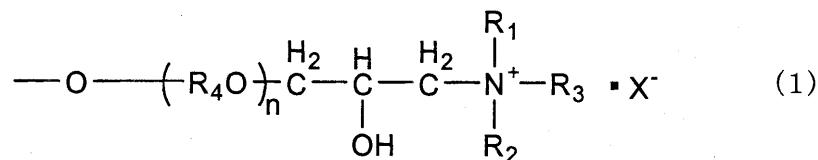
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

分子中の水酸基の一部または全部が、下記化学式(1)で表される第4級窒素含有基で置換されたカチオン変性アラビアガムであって、該第4級窒素含有基由来のカチオン電荷量が0.1~3.00 meq/gであるカチオン変性アラビアガム。

【化1】



(式中  $\text{R}_1$ 、 $\text{R}_2$  は各々炭素数 1~3 個のアルキル基、 $\text{R}_3$  は炭素数 1~24 のアルキル基またはアルケニル基を示し、 $\text{X}^-$  は無機酸または有機酸の陰イオンを示す。  $n$  は、 $n=0$  又は  $n=1~30$  を示し、 $n=1~30$  の時、 $(\text{R}_4\text{O})_n$  は炭素数 2~4 のアルキレンオキサイドの重合体残基であって、単一のアルキレンオキサイドからなるポリアルキレングリコール鎖及び / 又は 2 種類以上のブロック状又はランダム状のアルキレンオキサイドからなるポリアルキレングリコール鎖を示す。)

【請求項 2】

アラビアガムが、マメ科植物 *Acacia Senegal* の幹より採取された天然水溶性ガムである請求項 1 記載のカチオン変性アラビアガム。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 に記載のカチオン変性アラビアガムを含有する化粧料組成物。

【請求項 4】

請求項 3 に記載の化粧料組成物に、シリコーンを配合することを特徴とする当該化粧料組成物。